執筆:清水 純子 『叫びとささやき』 原題: Viskninger Och Rop 英題: Cries and Whispers 1973年 スウェーデン 制作国 スタッフ: 製作・監督・脚本:イングマール・ベルイマン/ 撮影:スヴェン・ニ スタッフ&キャス クヴィスト/編集:シブ・ラングレン/美術:マリク・ボス/音楽: シャー 卜(監督、脚本 リ・ラレテイ:ショパン作曲「マズルカ イ短調 作品 17-4」ピエール・フル 家、俳優、その ニエ:バッハ作曲「組曲第5番ハ短調 より サラバンド」/ 他) キャスト: イングリッド・チューリン: 長女カーリン/ ハリエット・アンデルセ ン:次女アグネス/ リヴ・ウルマン:三女マリア/ カリ・シルヴァン:アグネ スの召使のアンナ/ヨールイ・オーリン:外交官でカーリンの夫/ヘニング・モ リッツェン:マリアの夫で商人のヨアキム/エルランド・ヨセフソン:医師/ア ンデルス・エク:牧師/ THE CRITERION COLLECTION 画像 20世紀最後の巨巨イングマール・ベルイマン監督作品集 Bogman Collection カラー カラー・モノクロ 91分 時間 19世紀末期、秋のスウェーデンの貴族の館で、37歳の次女アグネスは、子 ストーリー 宮癌の末期を患っていた。年の離れた外交官に嫁いだ長女カーリンと裕福な 商人の妻になった三女マリアが見守る中で、最後の苦しみの叫び声を発しな がらアグネスは息を引き取る。アグネスの葬式後、アグネスの日記には、感 謝と愛の言葉が記されていた。冷たい家庭の空気の中で生きてきたカーリン とマリアは、愛憎の葛藤を示した後、和解する。その時、すすり泣く声が聞 こえる。死者としてベッドに横たわるアグネスの声だった。アグネスは、こ の世に戻って姉と妹の慰めを求めるが、姉には冷たく拒絶され、妹は抱きつ こうとしたアグネスに悲鳴を上げて逃げる。アグネスを優しく抱いて慰めて くれたのは、12年間献身的に奉公する女中のアンナであった。支配階級の一 族は、女中のアンナに感謝しながらも使用人として切り捨てるが、アンナは 毅然としてふるまう。アグネスの日記を開くと、アグネスのこの世に生を受 けたことに対する感謝と愛の言葉が綴られ、姉妹で過ごした幸福な散歩の美 しい光景が画面に現れる。 19 世紀末 時代設定 スウェーデンの大邸宅 場所

社会背景	19 世紀末のスウェーデンは、オスカル 2 世(Oscar II, Oscar Fredrik
III AAA	Bernadotte, 1829-1907、在位 1872- 1907)の時代であった。外交面では一
	貫して中立政策をとり、欧州の帝国主義には与(くみ)しなかった。ドイツ
	統一主義を掲げるドイツ帝国とロシア帝国の間にあって巧みに舵をきった。
	スウェーデンでは民主主義が根づき始め、ナショナリズムが高揚する。
文化的背景	国王の国家統治権と王権の形骸化(ドイツ帝国のプロイセン国王と親交を結
	び、汎ゲルマン主義に傾倒するオスカル2世の方針は、中立主義を掲げる国
	民感情とは相反した)、ナショナリズムの高揚、スヴェン・ヘディンの中央
	アジア探検、ノルデンショルドの北東航路発見(1879 年)、ナンセンのフラム
	号遠征(1890 年代)、ノーベル賞の設立(1901 年)。
使用言語	スウェーデン語
テーマ	人間の孤独、生と死、愛と性、家族、階級。
みどころ	せりふは多くないが、重厚で美しい映像と、出演俳優たちの抑制のきいた繊
3,223	細な演技が多くを語る、死んだはずのアグネスが冥界から姉妹のふれあいを
	求めて戻るが、慰めてくれたのは召使のアンナ。支配階級の家族たちの冷た
	さと使用人アンナの優しさと献身の対比。
印象深いせりふ	Agnes: The people I am most fond of in all the world were with me. I could hear their chatting around me. I could feel the presence of their bodiesthe warmth of their hands. I wanted to hold the moment fastand thought: "Come what may, this is happiness. "I cannot wish for anything better. "Now, for a few minutes"I can experience perfection."And I feel profoundly grateful to my life "which gives me so
	much."
授業教材用	重厚で洗練された映像、北欧の貴族の壮麗で美しい邸宅、家具、衣装や生活
メリット	様式が見られる、クラシックの名曲(シャーリ・ラレテイ演奏のショパン作
	曲「マズルカ・イ短調/作品17-4」とピエール・フルニエ演奏のバッハ作曲「知典第二番の信調とり出言がいた」が、バックに添れる。深く考えな出
	曲「組曲第五番ハ短調よりサラバンド」)がバックに流れる、深く考えさせ
	る映画。 日本発売の使用言語はスウェーデン語のみ(欧米版はスウェーデン語と英語収
授業教材用	録)、抽象性が高いのでわかりにくい部分もある。
7 7 7 7	VHS ハピネット・ピクチャー、DVD キングレコード
映像入手元	無
原作の有無	Rotten Tomatoes 評価(批評家 89、観客 91 )
支持反応	
the state of the s	スウェーデン、お城、癌、愛、孤独、性、生、死、家族、階級。

Copyright © Junko Shimizu All Rights Reserved.

★本サイトに掲載される情報の著作権は、清水純子に帰属します。 許可なく複製、改変、アップロード、掲示、送信、頒布、販売、出版等を禁止します。